

2026 平和をねがう原爆展 in 春日部

核兵器や戦争の恐ろしさ、平和について一緒に考えてみませんか

8月22日(土)・23日(日) 10時～16時30分

春日部市 市民活動センター「ぽぽら春日部」4F第1・2会議室

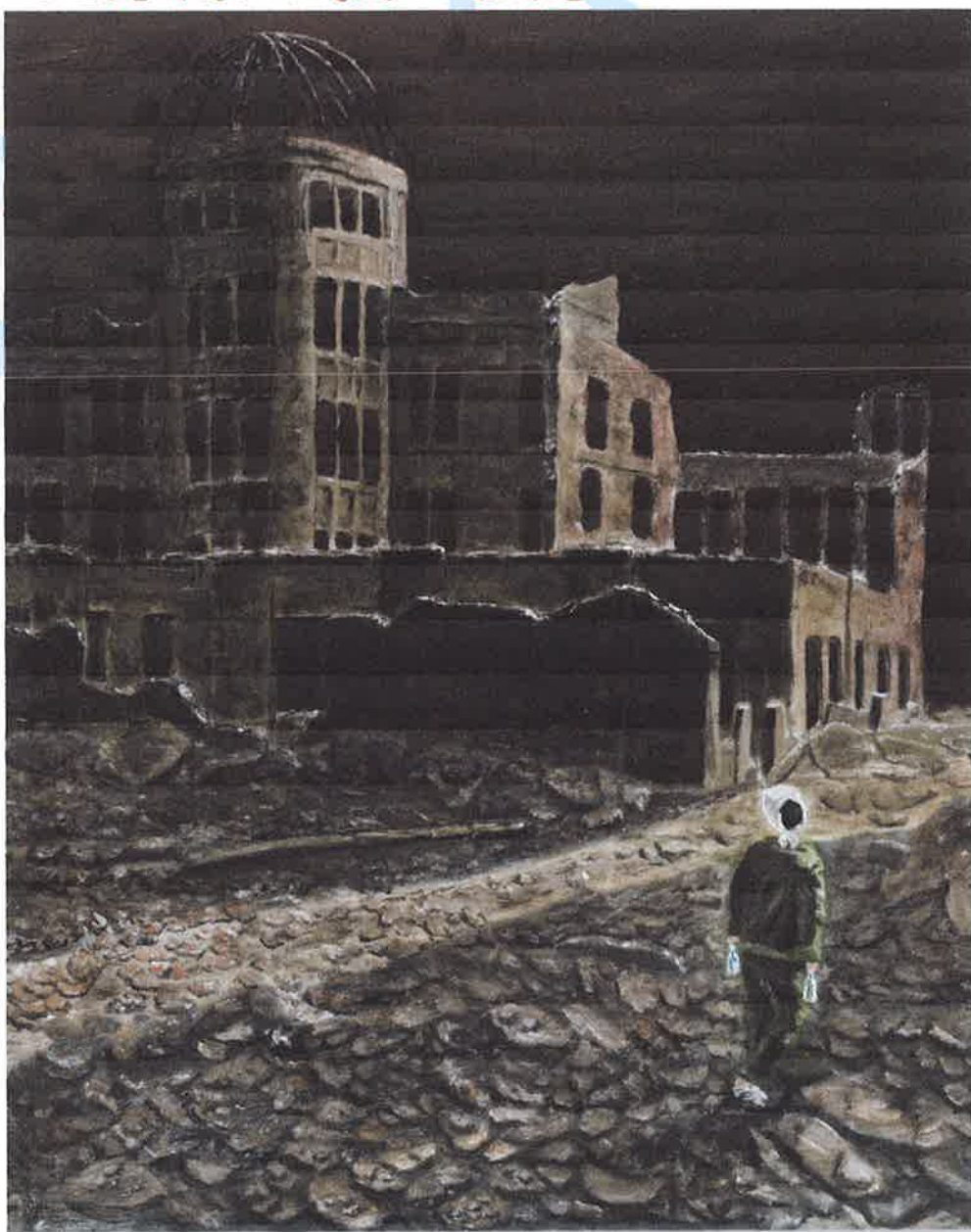
入場無料

81年前、広島と長崎に原子爆弾が投下されました。「私たちを忘れないで」瀕死の大火傷を負った女性のこの悲しみと叫びは平和を求めています。しかし、核戦争の脅威は今なお続いています。核兵器や戦争の恐ろしさ、平和について改めて考える催しです。詳細なプログラムは裏面をご覧ください。

8月20日(木)～25日(火)

高校生が描いた原爆の絵の展示 4Fロビーにて

「原爆の絵」は広島平和記念資料館の依頼で、広島市立基町（もとまち）高校の生徒と被爆体験証言者との共同制作によって描かれてきた絵です。被爆の実相を絵画として後世に残し、絵の制作を通して、高校生が被爆者の思いを受け継ぎ、平和の尊さについて考えることを目的として行っています。今回35枚の複製絵画を資料館からお借りして展示します。



両手に瓶を持ち帰りながら見た原爆ドーム 関分 良徳（被爆体験証言者）河崎 奏斗（73回生2年次）油彩画（F15号）平成31（2019）年度制作

主催：「2026平和をねがう原爆展in春日部」実行委員会

共催：春日部市市民活動センターぽぽら春日部（048-731-3550）

後援：春日部市・春日部市教育委員会・春日部市商工会議所・春日部市身体障害者福祉会

イベントに関する問合せ先

角田 範夫（080-4113-0491）

森谷 康子（080-5374-9683）